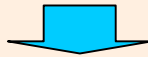


あり方検討のイメージ

ステップ1

現状把握

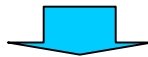
- ・人口推計、財政見通し、公共施設の改修経費等



ステップ2

課題の抽出

- ・施設機能の視点（老朽化比率、耐震状況等）
- ・施設管理の視点（直営、指定管理等）
- ・サービスの視点（利用者数、利用料金等）
- ・財政状況の視点（運営経費、人件費、財産価値等）



ステップ3

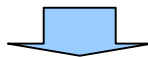
施設の方向性

更新

維持

転用・統合

廃止



ステップ4

対応策の検討

設置場所の検討
複合機能の検討

計画的修繕の実施

利活用方法の調整
統合年度

廃止年度

適正な受益者負担

効率的な施設運営

民間手法の活用

提言